

## 「銚子大漁節」のふるさとを訪ねて

銚子は江戸時代日本有数の大都会でした。  
その面影を残す町並みです。

全国の物資が集結し江戸に運ばれていきました。また気候に恵まれ醤油づくりが盛んで、  
全国区の「ヒゲタ醤油」もあります。

「ヒゲタ醤油」の工場横を通りながら「犬吠埼」へ向かいました。

一面の「キャベツ畑」の先に犬吠埼灯台が見えてきます。

「銚子大漁節」の一節です。

♪五つとせ いつ来ても 干鰯場（ほしかば）は 空き間も 隙間も 更はない♪

江戸時代より鰯がたくさん獲れ海岸の砂地に干して肥料を作り全国に発送してきました。

今でも日本有数の漁獲量をほこる銚子漁港の雄大な姿を見ることが出来ます。そして銚子漁港の「ウチ21」にて昼食。新鮮なお魚料理に舌づつみ。

犬吠埼はキャベツの産地でもあります。市場でのキャベツのお土産購入も楽しいひと時でした。

犬吠埼での散策は隆起した海岸の地層観察や磯遊びを楽しむことができました。ヤドカリを見つけたり潮が満ちてくるのをしっかり岩にしがみついて耐えているフジツボを観察。ヒジキやアオサを採ってそのまま試食する人も。「なかなかいける」という感じでした。





地学に興味を持っている人にはわくわくしてしまう  
地形が続いていました。

「次回は是非とも屏風ヶ浦に」との思いを後にして  
帰路につきました。（4月21日）

